

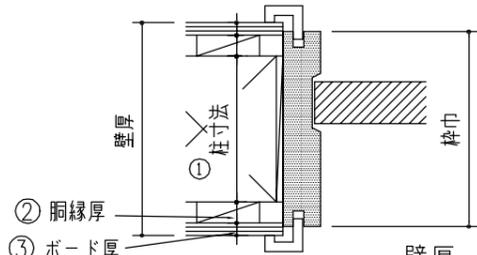
販売店様・加工店様へのお願い

絵表示	意味
	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
	「必ず行なっていただく事」を示しています。

- 注意 ・ホームテリア商品は常に湿気のある場所へのご使用は避けてください。
- 注意 ・直射日光に当たる場所への保管は避けてください。
- 注意 ・施工時、雨がつかからない様にご注意ください。
- 注意 ・ケーシングは壁・床仕上げ後、取付けてください。

壁厚に対する枠（枠巾）の選び方

* 枠とケーシングは壁厚によって使い分けてください。



壁厚 = ① 柱寸法 + ② 胴縁厚 × 2 + ③ ボード厚 × 2

対応壁厚	タイプ	枠寸法	ケーシング足寸法
112~125	薄壁	枠巾110	24mm
126~141			31mm
142~155	厚壁	枠巾140	24mm
156~170			31mm

注) 敷居にはアルミ製後付敷居と敷居の二種類あります。



内装引き戸梱包形態

梱包形態	梱包内容	引き違い2枚引	トイレ用片引き	居室用片引き	2枚引分け	4枚引違い	
本体梱包	扉本体	R 1 L 1	1	1	1x2	R1 L1 } x2	
枠梱包	鴨居	1	1	1	1	1	
	縦枠	2	1	1	-	2	
	中方立	-	1	1	2	-	
	縦枠(小)	-	1	1	2	-	
	上枠用レール(上枠に取付済)	1	1	1	1	1	
	Vレール	2	1	1	1	2	
	ビス	枠組立ビス φ4X57皿木ネジ	4	4	4	4	4
		枠取付けビス φ4.1X45丸木ネジ	14	13	14	17	17
		ビス穴塞ぎ	10	10	10	10	10
	ビス穴シール(モヘア用)	-	1	1	1	2	-
プレーキ	2	1	1	2	2		
施工マニュアル	1	1	1	1	1		
敷居	敷居	1	1	1	1	1	
	枠組立ビス	4	4	4	4	4	
	枠取付けビス	4	3	4	7	7	
ケーシング	上ケーシング	2	2	2	2	2	
	縦ケーシング	4	4	4	4	4	

サイズは製品記号中のサイズ記号を示す

開口部の作り方

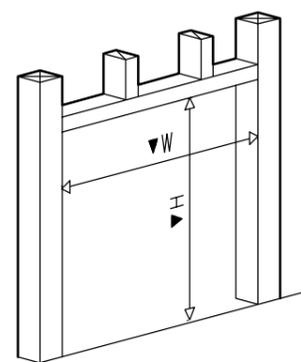
製品寸法表

機種	サイズ	単位:mm	
		W	H
引違い戸2枚引き	* 620	1643	2040
	* 820	1825	2040
トイレ用片引き戸	* 220	1190	2040
	* 620	1643	2040
居室用片引き戸	* 620	1643	2040
	* 820	1825	2040

機種	サイズ	W	H
引違い戸4枚引き	* 3320	3247	2040
引分け戸2枚引き	* 3320	3247	2040

* サイズは製品記号中のサイズ記号を示す

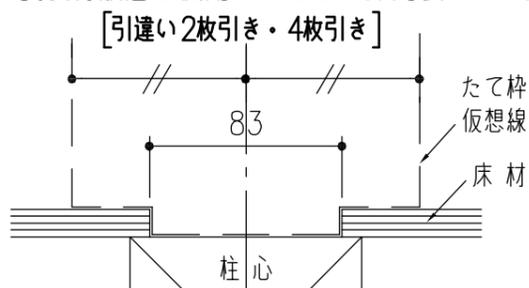
開口部は差し金、下げ振り等を使用して水平・垂直にご注意ください。



製品寸法(W, H)を確認した上下記の寸法を参照して開口部を作ってください。

開口▼W = 枠W + 10mm
開口▼H = 枠H + 5mm

アルミ製後付敷居を使用するとき(床先張り)の床の張り方



[引違い2枚引き・4枚引き]

床材は柱芯(建具芯)を中心に83mmあけて張って下さい。

[片引き・引分け]

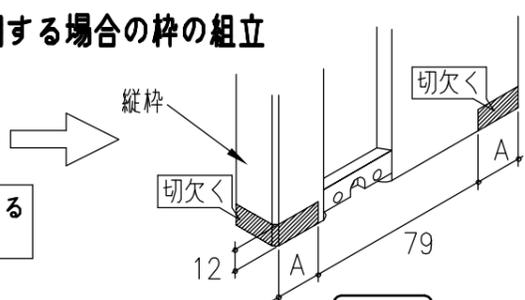
床材は柱芯より左図のようにあけて貼って下さい。またA寸法は表のようになります。

	ケーシング付き枠	ケーシングなし枠
枠見込	110	150
A寸法	13	27

アルミ製後付敷居を使用する場合の枠の組立

【1】枠の組立の前に縦枠下部を右図のように12mm切り欠いて下さい。

アルミ製後付敷居を使用する場合のみ必要です



【2】枠梱包内のビスで3方枠に組立ててください。アルミ製後付敷居を使用する場合は4方枠に組立することは出来ません。

お願い

下穴加工

中方立取付時には上端を上枠の面に合わせて右図参照にてφ2.5のきりで、深さ33mmの下穴をあけてください。下穴加工を怠りますと枠部材に亀裂がはいることがあります。

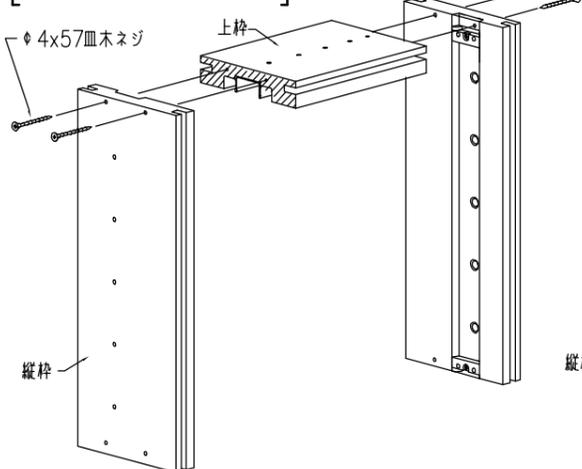
[引違い2枚引き・4枚引き]

	枠見込	A寸法
ケーシング付き枠	110	15.5
	140	30.5
ケーシングなし枠	150	35.5
	180	50.5

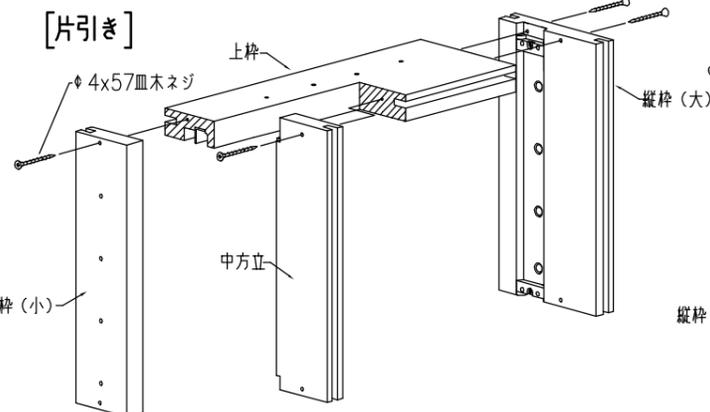
[片引き・引分け]

	枠見込	B寸法	C寸法
ケーシング付き枠	110	15	51
	140	30	66
ケーシングなし枠	150	28.5	77.5
	180	43.5	92.5

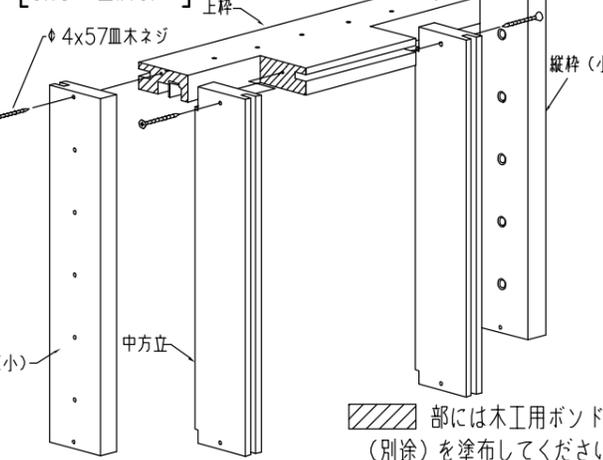
[引違い2枚引き・4枚引き]



[片引き]



[引分け2枚引き]

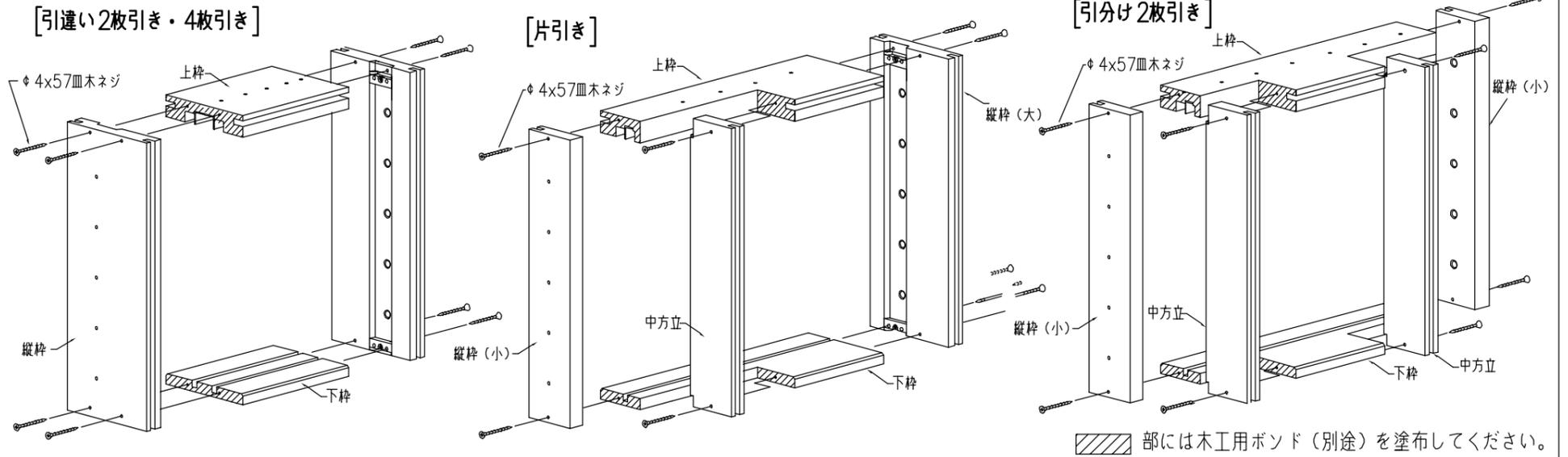


部には木工用ボンド(別途)を塗布してください。

■ 枠の組立

敷居を使用する場合（床後張りの場合） 枠組包内のビスで組立ててください。

マニュアル番号 MI-1236B



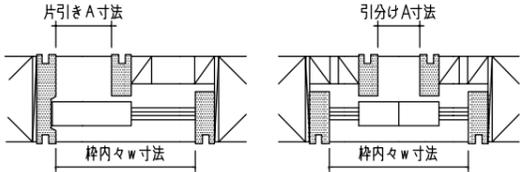
■ 枠の取付け

お願い

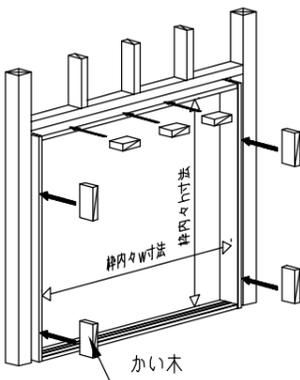
必ず枠内々w寸法と枠内々h寸法及び片引きA寸法を確認してから枠を固定してください。

機種	サイズ	枠内々w寸法	枠内々h寸法	片引きA寸法
引違い戸	* 620	1595	1995	—
	* 820	1777	1995	—
片引き戸	* 220	1142	1995	556
	* 620	1595	1995	782.5
引分け戸	* 3320	3199	1995	1574
4枚引違い戸	* 3320	3199	1995	—
片引き戸 (大型引手)	* 820	1777	1995	938.5

* サイズは製品記号中のサイズ記号を示す 単位:mm

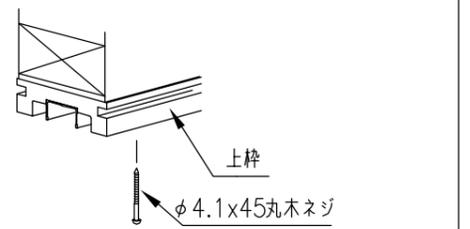
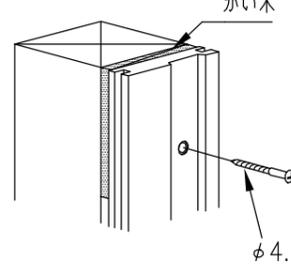


① 枠取付開口部の確認



② 枠の固定

枠取付開口部を確認後 上枠、縦枠にかい木をして固定してください。

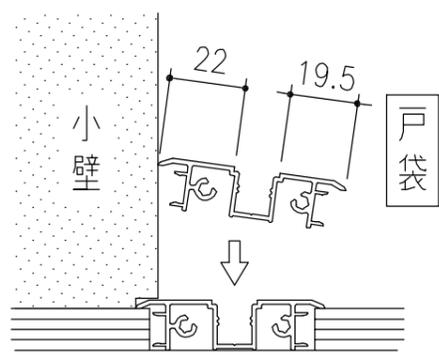


・ 中方立は裏面に接着材を塗り、カクシ釘（別途）で固定してください。

アルミ製後付敷居の取付け

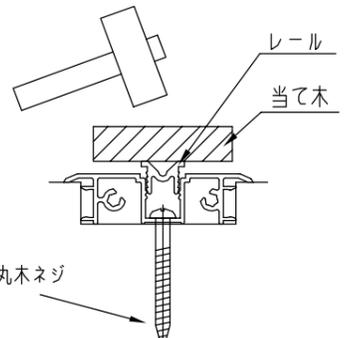
③ 敷居の固定

アルミ敷居の向きに注意して下さい。 添付の木ネジで確実に取り付けして下さい。



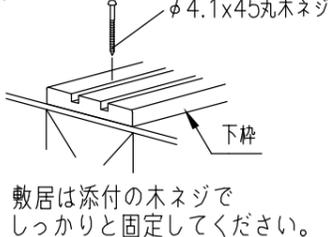
④ Vレールの取付け

アルミ敷居のレール溝にレールを当て、当て木をあてて樹脂ハンマーなどでレールを嵌め込んで下さい。



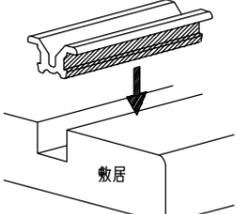
敷居の取付け

③ 敷居の固定



敷居は添付の木ネジでしっかりと固定してください。

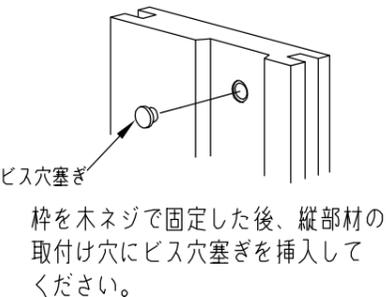
④ Vレールの取付け



敷居を木ネジで固定後 Vレールの側面に接着剤（別途）を塗布して下枠に固定してください（上図）。

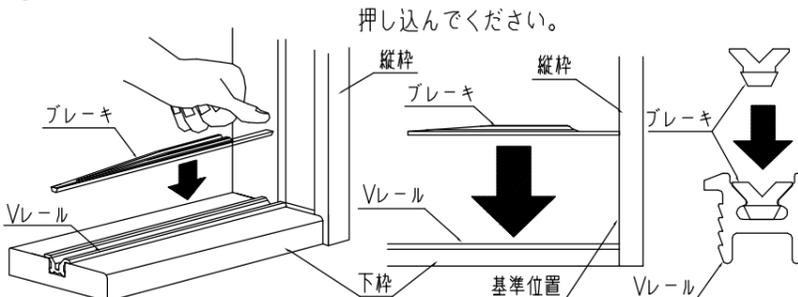
接着剤はエポキシ系か合成ゴム系ご使用下さい。木工用ボンドでは固定できません。

⑤ ビス穴塞ぎの取付け



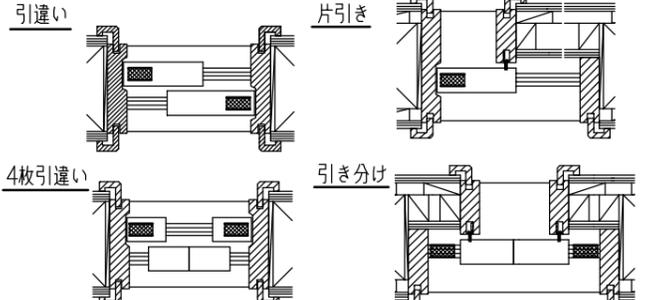
枠を木ネジで固定した後、縦部材の取付け穴にビス穴塞ぎを挿入してください。

⑥ ブレーキ部品の取付け



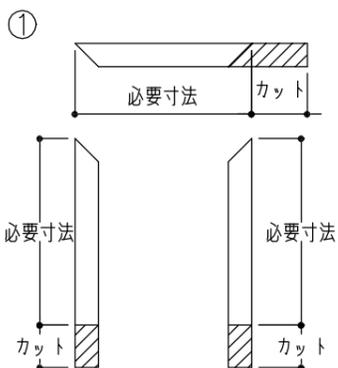
Vレールの溝に確認にはまるようしっかり押し込んでください。

ブレーキ部品を下記位置に取付けてください。



■ ケーシングの取付け

ケーシングは壁・床材仕上げ後です



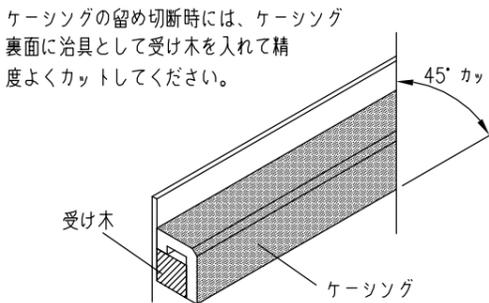
ケーシングは長めに切断してあります。現場寸法に合せてカットしてください。

参考必要寸法 (単位:mm)

	W	必要寸法	
引き違い上枠用	1643	1669	
	1825	1851	
	3247	3273	
片引き上枠用	1190	1216	630
	1643	1669	856.5
	1825	1851	1012.5
引分け上枠用	3247	3273	1600

* 縦枠用はフロア面より算出してください。

② ケーシングの留め切りは、ケーシングの裏面に受け木をかませ、45°斜めカットをしてください。

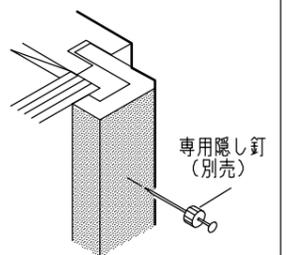


ケーシングの留め切断時には、ケーシング裏面に治具として受け木を入れて精度よくカットしてください。

③ ケーシングの足を枠のケーシング用溝に差し込んでください。

④ ケーシングを木工用ボンド（別途）で枠に固定してください。

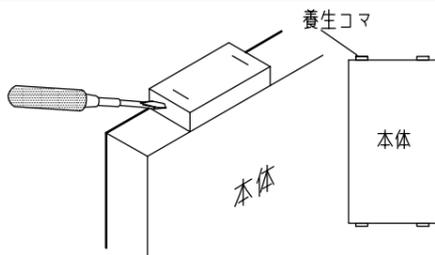
・ ボンドが乾くまでの仮止めに専用カクシ釘（別途）をご利用ください。
・ カクシ釘の頭をとばした後パッチャルペンシル材（別売）で補修してください。



■ 養生コマの取り外し

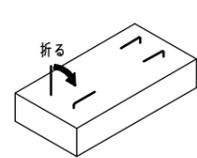
本体の建て付けの前に、本体を養生しているコマ（木片）を取り外してください。

* コマ（木片）を取り外す際は本体を傷つけないよう注意してください。

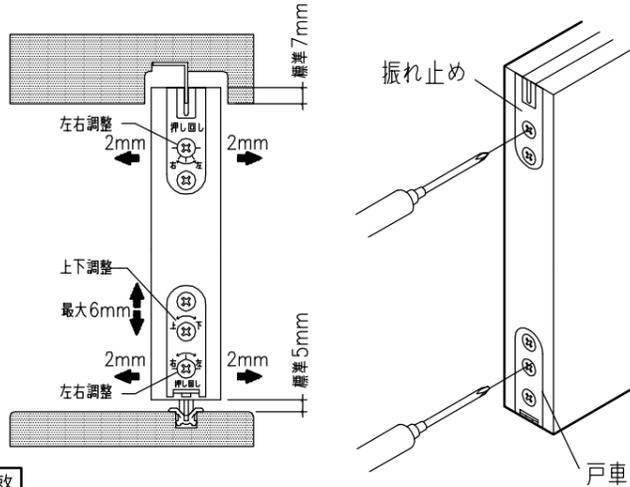


⚠ 注意

外したコマは針が飛び出ているのでケガをしないように折り曲げて処理してください。



■ 本体の建て付け



上下調整

本体の下部の戸車で上下調整を行い以下の確認を行ってください。
 ① 本体と縦枠上部下部のチリが均等か
 ② 本体と上枠との掛かりが十分か
 (掛り代：標準 7mm)

左右調整

本体どうしの隙間(引き違い)や方立と本体の隙間(片引き)の調整ができます。
 上部-振れ止めの左右調整ビスを押しながら回し調整してください。(左右2mmずつ調整できます)
 下部-戸車の左右調整ビスを押しながら回し調整してください。(左右2mmずつ調整できます)

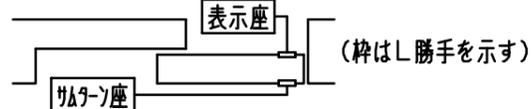
注意

特に、本体と上枠との掛かりが少ないと本体が外れる危険性がありますから、必ず確認してください。

■ 表示錠取付けとの向きについて

お願い

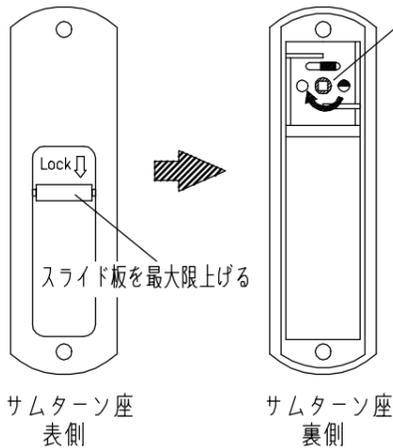
表示錠は工場出荷時に下記の向きで取付けられています。



表示座とサムターン座を入れ替えたい時は下記の要領で行って下さい。

切替方法

まず、右記のようにビスを外し、表示錠を外して下さい。
 切替はスライド板を最大限まで上に押し上げた状態で、切替カムを右方向へ止まるまで回転させて下さい。
 切替後は作動確認を行って下さい。

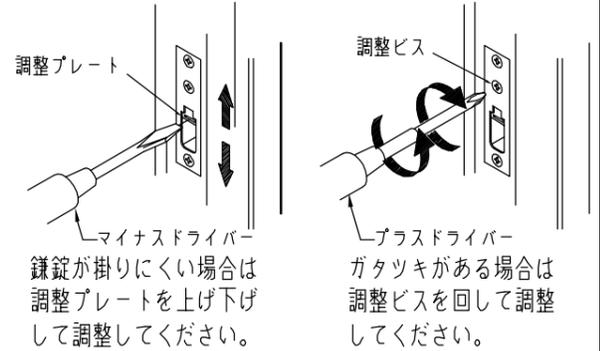


サムターン座
 <トイレ側>

表示座
 <廊下側>

■ 表示錠(錠錠)受けの調整

錠錠が掛りにくい場合又はガタツキがある場合は錠受けで調整できます。

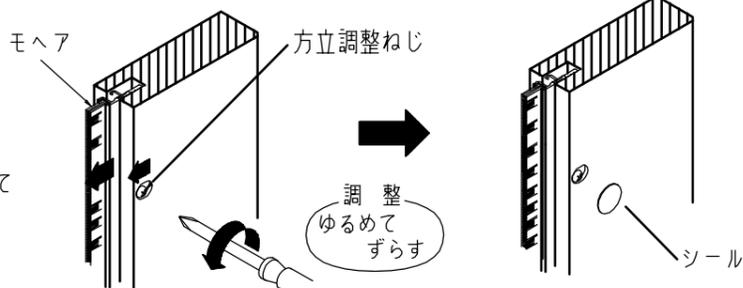


マイナスドライバー
 錠錠が掛りにくい場合は調整プレートを上げ下げして調整してください。

プラスドライバー
 ガタツキがある場合は調整ビスを回して調整してください。

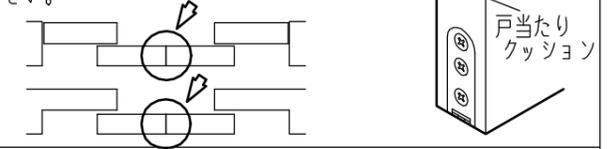
■ 中方立のモヘア調整方法

方立のモヘアと引戸本体の間に隙間が生じた場合は方立調整ネジをゆるめて引戸本体側へ出して下さい。
 調整後は同梱のシールをねじ頭の部分に貼ってねじ頭を隠して下さい。



■ 4枚引違い戸及び引分け戸の注意点

引戸本体の小口には戸当たりクッションという部品が付いています。中央つきあわせ部(丸印)についてはマイナスドライバー等で取り外して下さい。



■ 参考納まり図

[引違い2枚引き, 4枚引き] 規格品寸法一覧表 単位:mm

機種	サイズ	W	H	DW	DH
引違い戸2枚引き	* 620	1643	2040	867	1998
	* 820	1825	2040	958	1998
引違い戸4枚引き	* 3320	3247	2040	867	1998

* サイズは製品記号中のサイズ記号を示す

[片引き, 引き分け] 規格品寸法一覧表

単位:mm

機種	サイズ	W	H	DW	DH	A	B
トイレ用片引き戸	* 220	1190	2040	585	1998	556	586
	* 620	1643	2040	811	1998	782.5	812.5
居室用片引き戸	* 620	1643	2040	811	1998	782.5	812.5
	* 820	1825	2040	967	1998	938.5	838.5
居室用引分け戸	* 3320	3247	2040	811	1998	1574	812.5

